

平成22年度福島県ワーク・ライフ・バランス大賞

(敬称略)

ワーク・ライフ・バランス大賞

総合的に最も取組みが進んでいる企業

医療法人社団三成会(医療業:須賀川市)

(主な取組み内容)

- ①従業員の育児休業は男女とも取得実績があり、介護休業も含め、取得率が100% ※
- ②育児休業中の手当支給による経済支援、職場復帰研修の充実、代替要員の確保
- ③短時間正職員制度
- ④育児や資格取得のために退職した者の再雇用
- ⑤職員相談室の設置
- ⑥業務改善提案にかかる社内表彰制度

以上のように総合的に優れた取組みを行っている。

ワーク・ライフ・バランスアイデア大賞

総合的に取組みが進んでおり、先進的かつ特徴的な取組みを行っている企業

株式会社トーネット(職業紹介・労働者派遣業:福島市)

(主な取組み内容)

- ①スポーツクラブ、保育園、介護施設等と提携し、年会費等の料金を一部負担することによる従業員の福利厚生支援の充実
 - ②従業員ヘルプラインの設置による社員が相談しやすい環境づくり
 - ③ワーク・ライフ・バランス推進委員会活動のホームページなどによる情報発信
- 以上のように特徴的な取り組みによりワーク・ライフ・バランスの推進を図っている。

ワーク・ライフ・バランス男女共同参画大賞

総合的に取組みが進んでおり、男女がともに仕事と家庭の両立が図られるよう取り組んでいる企業

第一緑化工業株式会社(建設業:会津若松市)

(主な取組み内容)

- ①従業員が少ない企業でありながら女性の管理職を配置
- ②男女とも育児休業、育児短時間勤務の実績があり、さらに介護休業取得者も含め、取得率が100% ※
- ③従業員の働きやすい環境づくりや維持に向け、定期的な打合せのほか、ISO委員会など様々な機会を捉えて取組みを協議

以上のように、性別に関わりなく働きやすい職場づくりを推進している。

※ 育児休業の取得率は該当者(女性は出産者、男性は配偶者が出産した者)のうち、育児休業を取得した者の割合。介護休業の取得率については、家族に介護を要する者がいる従業員のうち介護休業を取得した者の割合。(いずれも平成21年4月以降の取得率)